

# 特定非営利活動法人ネットワーク大府 追分デイサービス

## 重要事項説明書

大府市追分町二丁目67番地

TEL 0562-48-8220

FAX 0562-48-8221

当事業所はご契約者に対して通所介護サービスを提供しています。この説明書は  
デイサービスの内容、契約上ご注意いただきたいことをご説明しています。

### 1. 事業者

- |           |                           |
|-----------|---------------------------|
| (1) 法人名   | 特定非営利活動法人ネットワーク大府         |
| (2) 所在地   | 大府市森岡町一丁目30番地             |
| (3) 電話番号  | 0562-44-3735              |
| (4) 理事長   | 矢澤久子                      |
| (5) 設立年月日 | 平成11年9月2日(任意団体設立平成4年9月1日) |

### 2. 事業所の概要

- |                |  |
|----------------|--|
| (1) 事業の種類      | 通所介護事業   |
| (2) 事業の目的      | 通所介護事業は、介護保険法に従いご契約者がその有する能力に応じ、可能な限り自立した日常生活を営む事ができるよう、サービスを提供するものです。 |
| (3) 名称         | 特定非営利活動法人ネットワーク大府 追分デイサービス   |
| (4) 所在地        | 大府市追分町二丁目67番地  |
| (5) 電話番号       | 0562-48-8220   |
| F A X          | 0562-48-8221   |
| (6) 管理者        | 尾関喜久江  |
| (7) 開設年月日      | 平成15年2月1日  |
| (8) 通常の事業の実施地域 | 大府市  |
| (9) 利用定員       | 25名  |
| (10) 営業日       | 月曜日から土曜日までとします。ただし、日曜日、12月29日から1月3日までを除きます。                            |
| (11) 営業時間      | 午前8時30分から午後5時30分まで   |
| サービス提供時間       | 午前9時30分から午後4時40分まで   |

### 3. 職員体制

- |       |     |                                     |
|-------|-----|-------------------------------------|
| 管理者   | 1名  | 事業所の従業員の管理及び業務の管理・生活相談員と兼務          |
| 生活相談員 | 1以上 | 利用者の生活の指導と支援・援助・介護職員と兼務             |
| 看護職員  | 1以上 | 利用者の健康状態を把握し、健康の管理を行う。機能訓練指導員と兼務する。 |

(機能訓練指導員)

介護職員 1以上 通所介護サービスを提供・生活相談員と兼務。

#### 4. サービスと利用料金

##### (1) 介護保険の給付対象となるサービス(契約書第4条)

- ① 送迎 (原則として運転手1名、介助者1名)・・・ご契約者のご自宅までお迎えお送りします。概ね8時40分から9時20分頃お迎え、16時40分から17時頃ご自宅へお送りしますが、道路状況・ご利用者の人数等で時間が前後することがありますのでご了承ください。
- ② 食事・・・食材料費実費として650円いただきます。(おやつ代含みます。)
- ③ 日常生活費・・・オムツ・レクレーション・外出時のお茶代・小物の作成等は実費をいただきます。
- ④ 排泄・・・排泄の介助を行います。利用者の小さな信号を見落とさないことを目標にしています。
- ⑤ 機能訓練・心身の状況に応じて日常生活を送る上で必要な、初歩的機能回復又は減退防止の訓練を行います。
- ⑥ 入浴・・・身体を見極め健やかな一日を過ごしてもらうため入浴(一般浴)サービスを提供します。個室になる場合もあります。

##### (2) サービス利用料金(1回あたり)(契約書第6条)

下記料金表の自己負担額をお支払い下さい。サービス料金は、ご契約者の介護度に応じて異なります。

ご契約者の介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
自己負担額(1割)	665円	784円	909円	1033円	1158円
自己負担額(2割)	1329円	1568円	1817円	2065円	2316円
自己負担額(3割)	1993円	2352円	2726円	3097円	3474円

上記利用額以外に、下記サービス利用の加算負担があります。

介護保険給付 加算金額	入浴加算 I	サービス提供 体制強化加算(II)	介護職員 処遇改善加算 I	介護職員等 ベースアップ等 支援加算
自己負担額(1割)	41円	19円	所定単位数の5.9%	所定単位数の1.1%
自己負担額(2割)	81円	37円		
自己負担額(3割)	122円	55円		

デイサービスの送迎が実施されない場合 片道	-47単位
-----------------------	-------

ご契約者がまだ介護認定を受けていない場合は、利用料金を一旦全額お支払いいただき介護認定を受けた後、自己負担金額を除いた金額が介護保険から払い戻される償還払いをお願いする場合があります。償還払いとなる場合には、サービス提供証明書を交付いたします。

##### (3) 利用料金のお支払い方法

前記(1)(2)の利用料金は、毎月末ごとに1ヶ月分を請求しますので下記の方法でお支払い下さい。

##### ① 金融機関口座からの自動引き落とし

ゆうちょ銀行・JAバンクはご利用月の翌月20日、その他の金融機関は23日に自動引き落としとなります。ご利用できる金融機関は、郵便局を含む全金融機関。

※口座からの自動引き落としについての手数料は、当事業所で負担させていただきます。

② ネットワーク大府の口座へ振り込む

あいち知多農業共同組合 大府西支店  
金融コード 6 5 3 1-4 8 1  
普通貯金口座番号 0 0 6 6 7 2 6  
口座名 特定非営利活動法人ネットワーク大府 追分デイサービス

(4) 利用の中止・変更・追加(契約書第7条)

①利用予定日の前に変更・追加・中止もできます。

この場合サービス実施の前日までに申し出て下さい。

②利用予定日の前日までに申し出がなく、当日になっての中止は、取り消し料として下記の金額をお支払いいただきます。

利用予定日の前日までに申し出た場合	負担金なし
利用予定当日	一律 1,000円

③サービス利用の変更・追加時において、事業所が定員で満たされている場合には、他の日時についてご契約者と協議することになります。

5. 通報への同意 (秘密保持)

利用者の生命・身体の安全が害される可能性があると考えられる場合、及び利用者の財産が侵害される可能性がある場合、その他利用者の権利が侵害される可能性があると考えられる場合、事業者は大府市高齢者虐待防止センターに相談・連絡をして、適切な援助を求めることがあります。

6. サービス提供記録の開示について

利用者又は利用契約書20条によって定められた代理人により、当該利用者のサービス提供記録開示の要望がある場合には、特定非営利活動法人ネットワーク大府追分デイサービス個人情報規定に基づき、開示いたします。

7. 事故発生時の対応

事故が発生した場合には適切な対応をし、管理者に速やかに連絡をします。障害等発生時には救急車の手配、主治医への連絡等を速やかに行い事故後は、必要な行政への報告書を提出いたします。

8. 個人情報の取り扱いに関する確認

マスコミ(テレビ、新聞)関係の取材や広報誌等に掲載される個人情報、また、プライバシー保護のため同意を得るものとする。

9. 苦情の受付について(契約書第21条)

苦情受付窓口

管理者 尾関 喜久江  
生活相談員 尾関喜久江、櫻井久美子 相川政美 鈴木紀公子 近藤晴美  
成田朋海 佐々木ミサ子  
受付時間 9:00から17:00  
電 話 0562-48-8220  
FAX 0562-48-8221  
時間外受付 24時間  
電 話 0562-44-3735  
FAX 0562-44-2953  
大府市役所 高齢障がい支援課  
所在地 大府市中央町五丁目70

受付時間 平日（月曜日から金曜日） 8：30～17：15  
電 話 0562-47-2111  
FAX 0562-47-3150

愛知県国民健康保険団体連合会

所在地 名古屋市東区泉一丁目6番5号 国保会館南館7階  
受付時間 平日（月曜日から金曜日） 8：30～17：00  
電 話 052-971-4165

知多北部広域連合

所在地 東海市荒尾町西廻間2番地の1 東海市しあわせ村  
受付時間 平日（月曜日から金曜日） 8：30～17：15  
電 話 052-689-2263

**10. 虐待防止に関する事項**

事業所は、利用者の人権の擁護・虐待等の防止のため次の措置を講ずるものとする。

- (1) 事業所における虐待の防止のための対策を検討する委員会（テレビ電話装置等を活用して行うことができるものとする。）を定期的開催するとともに、その結果について、介護職員その他の従業者に周知徹底を図る。
- (2) 事業所における虐待の防止のために指針を整備する。
- (3) 事業所において、介護職員その他の従業者に対し、虐待防止のための研修を定期的（年1回以上）に実施する。
- (4) 前3号に掲げる措置を適切に実施するための担当者を置く。
- (5) 事業者は、サービス提供中に、当該事業所従業者又は養護者（利用者の家族等高齢者を現に養護する者）による虐待を受けたと思われる利用者を発見した場合は、速やかにこれを市町村に通報するものとする。

**11. ハラスメント対策**

- (1) 事業所は職場におけるハラスメント防止に取り組み、職員が働きやすい環境づくりを目指します。
- (2) 利用者が事業者の職員に対して行う、暴言・暴力・いやがらせ・誹謗中傷などの迷惑行為、セクシャルハラスメントなどの行為を禁止します。

令和 年 月 日

通所介護サービスの提供に際し、本書面に基づき説明を行いました。  
特定非営利活動法人ネットワーク 追分デイサービス

説明者 氏 名

私は、本書面に基づき事業所から重要事項の説明を受け、通所介護サービス提供開始に同意いたします。

契約者 住 所

氏 名

代理人 住 所

氏 名